

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	生命倫理・動物福祉論	担当者	大澤 樹子	科目必修区分	必修
授業概要	生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉について学ぶ。				
到達目標	学生が本講義で生命倫理・動物福祉の概念に関して理解し、学んだ知識をもとにその対象動物に最適な看護・動物管理法を選択でき、愛玩動物看護師国家試験においても質問の意図を理解し、正しい選択ができるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	生命倫理の概念			1
	2				1
	3	動物福祉の概念			1
	4				1
	5	西欧と日本における動物観の変遷と動物愛護運動の歴史			1
	6				1
	7	愛玩動物の適正飼養と福祉			1
	8				1
	9				1
	10	動物病院における動物の福祉			1
	11				1
	12	動物保護施設(アニマルシェルター)収容動物の福祉 ―動物保護施設の役割・動物虐待の定義と対策―			1
	13				1
	14	動物保護施設(アニマルシェルター)収容動物の福祉 ―飼育動物の災害対策―			1
	15				1
	16	学校飼育動物の福祉			1
	17				1
	18	産業動物の福祉			1
	19				1
	20	実験動物の福祉			1
	21				1
	22	展示動物の福祉			1
	23				1
	24	野生動物の福祉			1
	25				1
	26	使役動物の福祉			1
	27				1
	28	まとめ			1
	29	評価試験			1
	30	解答解説			1
		合計時間数			
教科書	動物看護コアテキスト第3版 第1巻 基礎動物学I				
時間外学習	次回講義予定の章の教科書内容を予習、前回履修内容を復習。				
	授業内容に関するグループワーク、発表準備				
成績評価方法	【出席(5P)】【課題発表(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家		備 考		
実務経験紹介		フリーランス認定動物看護師(看護師)歴23年			

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物形態機能学Ⅰ		担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	動物の生命維持の仕組みと、解剖学および生理学の基礎を知り,生命体としての動物を理解できるようにする。					
到達目標	各臓器を理解することで、動物の異常をいち早く見つけ出す観察力が身につく。 各臓器を理解することで、疾病でも応用できる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	動物形態機能学とは、授業の流れ説明 動物の体のしくみについて				2
	2	第1章 からだのつくりと働きを知る				2
	3	第1章 確認問題				2
	4	第2章 からだの基本:小さい細胞				2
	5	第2章 確認問題				2
	6	第5章 動く（骨格）				2
	7	第5章 動く（筋肉）				2
	8	第5章 確認問題				2
	9	第3章 情報を伝える からだ中に張りめぐらされた神経（神経系①）				2
	10	第3章 情報を伝える からだ中に張りめぐらされた神経（神経系②）				2
	11	第3章 確認問題				2
	12	第4章 感じる（感覚器）				2
	13	第4章 確認問題				2
	14	第6章 息を吸う・吐く（呼吸器）				2
	15	第6章 確認問題				2
	16	前期まとめ				2
	17	前期臓器名称テスト				2
	18	前期評価試験 解答解説				2
	19	各臓器を調べる				4
	20	実際の動物を触って知ろう 2名1組で実習				20
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	第1巻 基礎動物学Ⅰ、PPデータ、プリント					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(85P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	通年	
授業科目	動物繁殖学		担当者	松田知	科目必修区分	必修	
授業概要	遺伝の仕組み、遺伝性疾患の種類と発症の仕組みを学び健全な個体を作成する方法を理解する。 発情、交配、妊娠、分娩の過程及び正常な分娩の前兆、生理的変化や異常分娩への対処などを学習する。						
到達目標	色遺伝子を理解することにより遺伝の仕組みを知る。またそこから遺伝性疾患を持たない個体の作成方法を知る。交配方法、正常分娩、異常分娩を知ることにより安全な繁殖ができるようになる。異常時の対応方法を知る事により母体、新生児をより安全に取り扱えるようになる。						
授業計画	内 容					授業時間数	
	1	ブリーディングの目的。ブリーディングの種類。(課題)					1
	2	遺伝の仕組みと法則。雌雄の決定。血液型の遺伝を例に説明					1
	3	毛色遺伝子。メラニン色素と神経の関連(課題)					1
	4	毛色遺伝子。黒とそれ以外のベース色の発生要因					1
	5	毛色遺伝子。模様が発生する要因(課題)					1
	6	毛色遺伝子。安全な白、クリーム of の作成					1
	7	毛色遺伝子。致死性のある組合せ、疾患の出やすい色					1
	8	遺伝病 HD PRA CL MVD 好発犬種など(課題)					1
	9	理解度確認テスト					1
	10	繁殖用個体の選別。使うべき個体と使えない個体。(課題)					1
	11	台雌の性成熟と発情周期。					1
	12	種雄の管理及び台雌の管理					1
	13	発情前期の判断。発情期の判断、スミア検査。正しい交配時期の見極め					1
	14	前期分総まとめ及び復習					1
	15	前期評価試験					1
	16	交配及びその管理。交配心理、交配の種類、介助の方法					1
	17	人口交配、種類と方法。					1
	18	受胎確認の方法(エコー、触診)偽妊娠。					1
	19	ここまでの理解度テスト					1
	20	妊娠期間前半の詳細、注意事項					1
	21	妊娠期間後半の詳細、注意事項 陣痛が起きる仕組み					1
	22	ブリーディングの空間。産室に適した条件。分娩が始まる兆候。					1
	23	正常な分娩時の助産方法、難産時の助産方法					1
	24	カイザーへの切替のタイミング。死亡率の高い新生児期の管理					1
	25	分娩後の母犬の管理。母乳の状態、体温など					1
	26	新生児～離乳期までの管理。授乳状態、排便の状態、体温の変化					1
	27	仔犬の管理、腸内寄生虫への対策、ワクチンのプログラム					1
	28	仔犬の管理、環境、消毒、投薬など					1
	29	後期分総まとめ、復習					1
	30	後期評価試験					1
		合計時間数					30
	教科書	プリント					
時間外学習	普段接する犬を観察し親犬のカラーを想像したりして復習、理解度を高めて欲しい						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	実務家		備 考				
実務経験紹介	JKC沖縄愛犬クラブ支部長(ブリーダー・ハンドラー)ブリーダー歴12年						

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	通年	
授業科目	動物行動学		担当者	名護 聡美	科目必修区分	必修	
授業概要	・犬や猫の生態および行動様式について学ぶ ・学習理論について理解を深める ・動物とのコミュニケーションについて考える						
到達目標	・学習理論について理解し、動物の気持ちに寄り添い接する事ができる ・動物の行動とその因子について考える事ができる→提案できる事は何かを考える						
授業計画	内 容					授業時間数	
	1	オリエンテーション 行動学について(内容と目標)・導入					1
	2	第1章 動物行動学の基礎① 行動学概論					1
	3	第1章 動物行動学の基礎② 犬学・猫学 神経伝達物質について					1
	4	第2章 行動の発達と機能① 行動の発達					1
	5	第2章 行動の発達と機能② 犬と猫の維持行動・性行動					1
	6	第2章 行動の発達と機能③ 社会行動(コミュニケーション)					1
	7	第3章 しつけ・トレーニングの理論と応用① 学習理論					2
	8	第3章 しつけ・トレーニングの理論と応用② 学習理論ケーススタディ					2
	9	第3章 しつけ・トレーニングの理論と応用③ 様々なトレーニングプログラムと合図					2
	10	第3章 しつけ・トレーニングの理論と応用④ 犬具について					2
	11	試験前学習(ミニテスト)					1
	12	犬具の使い方について					2
	13	前期評価試験					1
	14	前期振り返り(学習理論)					2
	15	第4章 問題行動とその治療① 問題行動総論(問題行動とは?またその因子について)					2
	16	第4章 問題行動とその治療② 問題行動治療各論					2
	17	ケーススタディ					3
	18	試験前学習(ミニテスト)					1
	19	試験前学習 解答と解説					1
	20	後期評価試験					1
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						30
教科書	動物の行動と健康管理、愛玩動物飼養管理士2級 第2巻						
時間外 学習							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	教員		備 考				
実務経験紹介	－						

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	動物愛護・適正飼養関連法規		担当者	稲福まり子	科目必修区分	必修
授業概要	主に獣医療現場および動物関連の法規について理解を深め、動物福祉と安全な社会づくりに貢献し、専門職として法遵守の精神を養う。また、社会人として知っておくべき法規について学習する。					
到達目標	・愛護・適正飼養に関連する法規と愛玩動物看護師の関りについて理解する。 ・動物の愛護及び管理に関する法律の概要について理解する。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	導入 ～愛護・適正飼養の基本となる概念～				1
	2	動物の愛護及び管理に関する法律①				1
	3	動物の愛護及び管理に関する法律②				1
	4	愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律(ペットフード安全法)				1
	5	身体障がい者補助犬法				1
	6	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				1
	7	・化製場等に関する法律 ・確認プリント				1
	8	生物多様性基本法				1
	9	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律				1
	10	絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約と種の保存に関する法律				1
	11	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律				1
	12	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する法律				1
	13	自然公園法・文化財保護法				1
	14	まとめプリント				1
	15	前期評価試験				1
合計時間数					15	
教科書						
時間外学習	各授業・行事においての事前準備や調べ学習を指示。					
	前後の各実施委員会活動					
成績評価方法	【出席率20p】【授業態度20p】【毎回の授業レポート60p】					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物看護学概論	担当者	永井洋美	科目必修区分	必修
授業概要	看護の概念、看護倫理、社会的役割について思考を深め、専門職としての責務を認識し就業意識の向上へとつなげる。				
到達目標	・愛玩動物看護師)の役割と業務範囲について認識を深める。 ・愛玩動物看護師の専門知識を生かして活動できる場面を具体的に想起できる。 ・動物看護の対象となるもの(動物、関係する人)へ必要な援助内容を具体的に想起できる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	動物看護師とは？(初回レポート)			1
	2	「ERVⅧ」視聴			1
	3	「ERVⅧ」に学ぶこと			1
	4	問題提起・事例から学ぶこと①			1
	5	問題提起・事例から学ぶこと②			1
	6	動物看護教育のこれまでと愛玩動物看護師			1
	7	愛玩動物看護師法の概要			1
	8	愛玩動物看護師とは			1
	9	愛玩動物看護師の業務範囲			1
	10	動物病院白書と愛玩動物看護師の社会的ニーズ			1
	11	愛玩動物看護者の倫理綱領			1
	12	愛玩動物看護者の倫理綱領			1
	13	愛玩動物看護者の倫理綱領			1
	14	動物病院白書と愛玩動物看護師の社会的ニーズ			1
	15	愛玩動物看護の専門知識を活用できる場(ディスカッション)			1
	16	まとめ演習			2
		評価試験			
	17	ターミナルケア・アンケート			1
	18	ターミナルケアと安楽死についてのグループワーク			1
	19	「看護とはなに？」先人たちの看護論①			1
	20	「看護とはなに？」先人たちの看護論②			1
	21	動物看護過程の仕組み(ラブラドルのクロ)			1
	22	動物看護課程の5段階・POMR(POS)、SOAP形式の考え方			1
	23	リスクマネジメントと安全管理			1
	24	動物看護の活用場面を広げてみる(パピー、シニア)			1
	25	動物看護の活用場面を広げてみる(栄養評価、しつけ)			1
	26	動物看護展開・災害時シュミレーション			1
	27	動物看護師とは？(学習後レポート)			1
	28	まとめ演習・後期評価試験			2
		合計時間数			
教科書	「動物看護コアテキスト第3版 3巻」プリント資料				
時間外学習					
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	動物感染症学Ⅰ		担当者	又吉 正直	科目必修区分	必修
授業概要	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて認識し、検査や診断、衛生管理、予防・治療など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても考察する。					
到達目標	・ 感染症の定義、感染の成立に必要な3つの要因を解釈する。 ・ 感染症をひき起こす微生物の種類とそれぞれの特徴を分類する。 ・ 病原体の感染経路、発症、回復の各ステップを関係づける。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	第1章 微生物の分類と特徴 1. 細菌(前半)				1
	2	〃 1. 細菌(後半)				1
	3	〃 2. ウイルス(前半)				1
	4	〃 2. ウイルス(後半)				1
	5	〃 3. 真菌				1
	6	第2章 微生物検査 1. 検体採取 2. 無菌操作 3. 微生物染色法				1
	7	〃 4.微生物培養法(前半)				1
	8	〃 4.微生物培養法(後半)				1
	9	〃 5.微生物検出法				1
	10	〃 6. 薬剤感受性試験				1
	11	第4章 動物感染症 1. 病原体の感染と伝播 2. 感染症の成立要件				1
	12	〃 3. 愛玩動物の感染症 1.サルモネラ感染症. 2.緑膿菌感染症.				1
	13	〃 〃 3.パストツレラ症. 4.レプトスピラ症. 5.ブルセラ症				1
	14	〃 〃 6.歯周病. 7.ボルデテラ症. 8.犬のライム病. 9.カンピロバクター症				1
	15	〃 〃 10.破傷風. 11.結核. 12.膿皮症. 13.細菌性皮下膿瘍				1
	16	〃 〃 14.扁桃炎. 15. 潰瘍性・膜性口内炎16. 出血性胃腸炎				1
	17	〃 〃 17.亀頭包皮灸. 18.精巣炎・精巣上皮灸. 19. 精巣炎				1
	18	〃 〃 20.子宮炎. 21.子宮蓄膿症. 22.膣炎.				1
	19	〃 〃 23.膀胱炎・尿道炎・腎盂腎炎. ～30.アシネトバクター症				1
	20	〃 2. その他の細菌感染(前半)				1
	21	〃 2. その他の細菌感染(後半)				1
	22	〃 3. 犬や猫の真菌性疾患 1.皮膚糸状菌症				1
	23	〃 2.マラセチア症 3.クリプトコッカス症 4.アスペルギルス症				1
	24	〃 5.カンジダ症 6.ヒストプラズマ症 7.プロテカ症 8.プラストミセス症				1
	25	4. 犬のウイルス性疾患 1.狂犬病				1
	26	〃 2.犬パルボウイルス感染症. 3.犬ジステンパー. 4.犬伝染性肝炎				1
	27	5.犬伝染性喉頭気管炎. 6.犬コロナウイルス感染症. 7.犬ヘルペス感染症. 8.犬パピローマ症				1
	28	9.犬パラインフルエンザ. 10.犬インフルエンザ. 11.仮性狂犬病. 12.犬伝染性気管気管支炎				1
	29	5. 猫のウイルス性疾患 1.猫汎白血球減少症 2.猫ウイルス性鼻気管炎				1
	30	3.猫カリシウイルス感染症. 4.猫白血病ウイルス感染症. 5.猫免疫不全ウイルス感染症				1
	31	これまでの復習(グループで行う)				6
	32	6.猫伝染性腹膜炎～10.猫海綿状脳症				1
	33	第5章 免疫学の基礎と応用 1. 免疫反応(前半)				1
	34	〃 1. 免疫反応(後半)				1
	35	〃 2. 免疫応答の異常(前半)				1
	36	〃 2. 免疫応答の異常(後半)				1
	37	〃 3. ワクチン(前半)				1
	38	〃 3. ワクチン(後半)				1
	39	期末テスト対策				1
	40	期末テスト				1
		合計時間数				45
	教科書	動物看護コアテキスト第3版:「第4部動物感染症学」第1章, 第2章, 第4章, 第5章				
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	獣医師		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	公衆衛生学	担当者	永井洋美	科目必修区分	必修
授業概要	公衆衛生の目的と活動についての知識を深め、動物医療の役割と位置づけを考える。				
到達目標	・公衆衛生の意義、愛玩動物看護師の役割について理解できる。 ・標準予防対策および、消毒、滅菌等の衛生管理ができる。 ・主なゾーンシスについて理解し衛生管理に活かすことができる。 ・動物検疫や、動物の出入国、動物関連法規の知識と紐づけし、業務に活かすことができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入 公衆衛生の概要			2
	2	感染症にかかわる用語・感染症の成立と感染経路			2
	3	微生物の世界			2
	4	国民衛生の動向・OneHealth			2
	5	公衆衛生行政と法規			2
	6	感染症の蔓延、院内感染の予防(標準感染予防対策)			2
	7	感染症の蔓延、院内感染の予防(手洗い・消毒)			2
	8	手術と滅菌法、無菌操作			2
	9	免疫機構について・感染予防対策(狂犬病)			2
	10	感染予防対策(犬混合ワクチン)			2
	11	感染予防対策(猫混合ワクチン)			2
	12	感染予防対策(フィラリア・その他の疾病予防))			2
	13	前期まとめ演習			2
	14	前期評価試験			2
	15	「犬や猫を飼い始めたら…」飼主指導			2
	16	身近な動物からのゾーンシス			2
	17	身近な動物からのゾーンシス			2
	18	身近な動物からのゾーンシス			2
	19	感染症法1類のゾーンシス			2
	20	感染症法2類のゾーンシス			2
	21	感染症法3類のゾーンシス			2
	22	感染症法4類のゾーンシス			2
	23	感染症法4類のゾーンシス			2
	24	どんな動物からどんな病気をもらう？			2
	25	食品衛生			2
	26	食品衛生			2
	27	環境衛生			2
	28	疫学調査			2
	29	後期まとめ演習			2
	30	後期評価試験			2
		合計時間数			
教科書	動物看護コアテキスト第3版第3巻「動物の疾病と予防および回復」ファームプレス				
時間外学習					
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考		
実務経験紹介	—				

学校名： 沖縄ペットワールド専門学校

備考

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	動物臨床検査学		担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	臨床検査における動物看護師の役割を理解し、検査の目的を解剖学的・生理学的知識とともに身につける。					
到達目標	検査1つ1つを理解し、なぜ行うのか、また正常と異常の違いなどが判断できる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	動物臨床検査学とは。今後の授業の進め方 第一章 臨床検査の基礎				2
	2	第3章 尿検査①(採尿法)				2
	3	第3章 尿検査②(検査手順・化学的性状検査)				2
	4	第3章 尿検査③(尿沈渣)				2
	5	第4章 糞便検査①(採便法・寄生虫検査)				2
	6	確認プリント				2
	7	第2章 血液検査①(検査の手技、ヘマトクリット検査)				2
	8	第2章 血液検査②(CBC検査)				2
	9	第2章 血液検査③(血球について)				2
	10	第2章 血液検査④(凝固検査)				2
	11	第2章 血液検査⑤(生化学検査)				2
	12	第2章 血液検査⑤(血液ガス検査、免疫学的検査)				2
	13	第5章 細胞診と病理組織検査				1
	14	第6章 遺伝子検査				1
	15	総まとめ (これまでの検査まとめ)				2
	16	前期評価試験				1
	17	評価試験解答・解説				1
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
		合計時間数				
教科書	第5巻 臨床動物看護学Ⅱ、PPデータ					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【評価テスト(90P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	愛玩動物学	担当者	新崎 美紀	科目必修区分	必修
授業概要	愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼養管理方法について理解する。				
到達目標	愛玩動物の品種や生態を学び、学生が適切な管理方法をとれるようにする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	犬の歴史と血統			2
	2	犬の品種			2
	3	犬の飼養管理(飼育環境・食事)			2
	4	犬の健康管理			2
	5	使役動物(補助犬・使役犬)の歴史や役割			2
	6	猫の歴史と食事			2
	7	猫の品種			2
	8	猫の飼育環境			2
	9	猫の健康管理			2
	10	ウサギの生態と品種・特徴			2
	11	ウサギの飼養管理(飼育環境・食事)			2
	12	ウサギの健康管理			2
	13	ウサギの入院管理と保定・疾患			2
	14	基本的グルーミングとストレス緩和			2
	15	前期評価試験			2
	16	解答解説			2
	17	フェレットの生態と飼養管理(飼育環境・食事)			2
	18	フェレットの健康管理			2
	19	フェレットの入院看護と保定・疾患			2
	20	モルモットの生態と飼育環境			2
	21	モルモットの食事と健康管理			2
	22	モルモットの入院看護・保定・疾患			2
	23	ハムスターの生態と飼養管理(飼養環境・食事)			2
	24	ハムスターの健康管理と入院看護			2
	25	ハムスターの保定と疾患			2
	26	小鳥の生態と飼育環境・食事			2
	27	小鳥の健康管理と入院看護			2
	28	小鳥の保定と疾患			2
	29	後期評価試験			2
	30	解答解説			2
		合計時間数			
教科書	愛護・適正飼養学6				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備 考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	人と動物の関係学		担当者	平田咲恵	科目必修区分	必修
授業概要	人と動物の歴史や現在の関係を学び、人と動物の絆(HAB)の理念と動物介在介入(AAI)などの社会活動を理解し、人と動物の共生について学ぶ。					
到達目標	人と動物の関係と得られる効果、それぞれの役割を理解し、人と動物が共生できる関係づくりに寄与する。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	動物人間関係学とは、進め方				1
	2	人と動物の関係学の成り立ち(課題)				1
	3	人と動物の関係				2
	4	人と動物の関係②				2
	5	動物品種				2
	6	動物が人に及ぼす影響				1
	7	動物が人に及ぼす影響②(課題)				1
	8	使役動物から介在動物へ				1
	9	使役動物から介在動物へ②(課題)				1
	10	評価試験(筆記)				1
	11	様々な人と動物の関係(課題)				3
	12	様々な人と動物の関係②(自分の振返り情報交換)				2
	13	様々な人と動物の関係③				1
	14	動物の死とペットロス				1
	15	ペットロスについて①				2
	16	ペットロスについて②				2
	17	安楽死(安楽殺)				2
	18	安楽死①				3
	19	評価試験(筆記)				1
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
		合計時間数				
教科書	人と動物の関係 1					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席】【授業態度】【課題提出】【評価テスト】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物生活環境学		担当者	名護 聡美	科目必修区分	必修
授業概要	・動物行動学をふまえ、人とペットの為の飼育環境設備の必要性和その方法について学ぶ ・ペット関連施設の現状とその役割について理解を深める ・ペット飼育のマナーや、事故およびケガ等のリスクについて考える					
到達目標	・ペットの生活環境について考え、QOLの向上を意識した環境設定および提案ができる ・ペットを取り巻く環境を理解し、お互いに心地よい空間作りが出来るよう、リスクマネジメントを考え実践する					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	オリエンテーション 生活環境学について(目的と内容)・導入				1
	2	第1章 飼育環境整備① 人とペットのための飼育環境整備の必要性和方法				1
	3	第1章 飼育環境整備② ペット共生住宅の現状、環境整備と管理方法				2
	4	第1章 飼育環境整備③ 飼育環境を考える				2
	5	第2章 ペットツーリズム関連施設① ペットツーリズムの現状と実施方法、宿泊施設				2
	6	第2章 ペットツーリズム関連施設② ドッグラン、イベント				2
	7	第3章 保護収容施設 シェルター、避難施設、愛護センター				2
	8	第4章 ペットへの教育・訓練施設① 社会化について				2
	9	第4章 ペットへの教育・訓練施設① トレーニングの実施形態、施設の環境とその管理				2
	10	第4章 ペットへの教育・訓練施設①				2
	11	第5章 動物介在教育施設				2
	12	第6章 ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応① マナーについて				2
	13	第6章 ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応② 保険について				2
	14	グループワーク(イベントの環境企画)				3
	15	試験前学習(ミニテスト)				1
	16	ミニテスト解答・解説				1
	17	後期評価試験				1
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
		合計時間数				30
教科書	動物看護コアテキスト第3版 愛護・適正飼養学、愛玩動物協会テキスト					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	－					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	ペット関連産業概論		担当者	嵩西 由女乃	科目必修区分	必修
授業概要	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく事前説明の意義や必要性、実施方法について知る。併せてペットの飼養実態及びペット関連産業の概要・市場規模の知識を持ち適正飼育に繋げていく。					
到達目標	職業倫理として責任と社会的役割と商取引における関連法規の概要について知る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	導入 ペット関連産業とは				1
	2	責任と社会的役割				1
	3	事業とは・事業サイクル				1
	4	事業者の社会的責任・事業の目的				1
	5	事業活動と責任				1
	6	社会情勢の変化と事業				1
	7	職業倫理・顧客との関係				1
	8	公的機関の役割				1
	9	商取引における関連法規				2
	10	層物の愛護及び管理に基づく事前説明の意義				1
	11	動物取扱業制度のしくみ				1
	12	第一種動物取扱業				2
	13	第二種動物取扱業				2
	14	動物取扱業の飼養管理上のポイント				1
	15	前期評価試験				1
	16	動物取扱業の実践的知識				2
	17	ペットの飼養実態と市場規模				1
	18	顧客に対する「事前説明」のポイント				1
	19	ペット業界の歴史				1
	20	現代におけるペット飼育の変化				1
	21	ペット関連産業の多様化				1
	22	ペット関連産業分野の市場規模と消費傾向				1
	23	各産業分野の概要と最近の傾向				1
	24	適正な発展に向けた今後の課題と心構え				1
	25	まとめ				1
	26	後期評価テスト				1
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				30
教科書	日本愛玩動物協会ペット関連産業論・動物看護コアテキスト(愛玩・適正飼育学)					
時間外学習	なし					
成績評価方法	【出席】【授業態度】【評価試験】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	動物内科看護学実習Ⅰ		担当者	新崎 美紀/稲福 まり子	科目必修区分	必修
授業概要	動物病院における幅広い院内業務の技術を学び、どんな病院でも基本的な範囲でそのスキルを活かせるような実践的な力を身につける。					
到達目標	・犬猫の基本的な体の構造を理解した上で、適切な保定・体のコントロールができる。 ・道具や機材(シリンジ、針、輸液ポンプ等)が扱える。 ・輸液ポンプのセット、薬剤の投与ができる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	授業導入:実習着配布、4階実習室使用説明				2
	2	健康保持、衛生安全				2
	3	健康保持、衛生安全				2
	4	実習準備				2
	5	診療補助(保定、バイタルチェック)①				2
	6	診療補助(保定、バイタルチェック)②				2
	7	診療補助(保定、バイタルチェック)③				2
	8	シリンジ、アンプル、バイアルの扱い				2
	9	輸液管理①				2
	10	輸液管理②				2
	11	輸血管理				2
	12	調剤、投薬①				2
	13	調剤、投薬②				2
	14	看護技術の実践と応用(採血部位の名称、採血時の保定)				2
	15	看護技術の実践と応用(採血部位の名称、採血時の保定)				3
	16	ワクチン実習(バイタルサイン、薬剤吸引、証明書発行)ロールプレイング				6
	18	動物内科看護学実習まとめ				2
	17	前期実技試験				3
	18	口腔内衛生管理(構造、疾患、歯周病)①				2
	19	口腔内衛生管理(構造、疾患、歯周病)②				2
	20	口腔内衛生管理(構造、疾患、歯周病)③				2
	21	前期内容の復習①				2
	22	前期内容の復習②				2
	23	前期内容の復習③				2
	24	動物内科看護学実習まとめ				2
	25	実技試験				4
26						
合計時間数					60	
教科書	動物看護実習テキスト、JKCテキスト					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	動物臨床検査学実習Ⅰ		担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	臨床検査における動物看護師の役割を理解し、検査の目的を解剖学的・生理学的知識とともに技術も身につける。					
到達目標	各検査の準備～片づけまでの手技ができるようになる。 グループで協力し、観察した事項が客観的に正しく報告できるようになる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	第1章 顕微鏡実習① 基本操作・片付け方				2
	2	第1章 顕微鏡実習② 油浸レンズの使い方				2
	3	第3章 尿検査実習 ① 尿試験紙				2
	4	第3章 尿検査実習 ② 尿沈査				2
	5	第4章 糞便検査実習① 浮遊法・直接法				2
	6	第2章 血液検査①採血法(分離法) 保定法				2
	7	第2章 血液検査実習② ヘマトクリット管検査				2
	8	第2章 血液検査実習③ 血液塗抹検査				2
	9	第2章 血液検査実習③ 血液塗抹検査				2
	10	第3節 血液検査実習④ まとめ				2
	11	検査まとめ実習①				4
	12	My Dog Day				4
	13	後期評価試験 解答解説				2
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
		合計時間数				
教科書	動物看護実習テキスト、第5巻 臨床動物看護学Ⅱ、PPデータ、プリント					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【評価テスト(90P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年		授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	動物愛護・適正飼養実習		担当者	平田咲恵	科目必修区分	必修
授業概要	様々な動物の世話管理の実習を通じて生体の衛生管理、健康管理をグループワークとして履修する					
到達目標	・動物種ごとの形態機能や生態の違いに応じて健康管理の方法を選択し実施できる ・動物の世話管理において適切な衛生管理を行える ・グループ内で役割分担を行い、相互に情報交換を行い作業を進めることができる ・動物の異常に気づき適切に報告・連絡・相談が行える					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	導入・レクチャー 座学オリエンテーション				2
	2	世話管理実習実技オリエンテーション				16
	3	世話管理実習実技① マニュアル基本の基礎技術				16
	4	世話管理実習実技② グループ協力・連携				16
	5	世話管理実習実技③ エンリッチメントを意識した環境設定				10
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	動物の世話と管理実習マニュアル					
時間外学習						
成績評価方法	【出席】【授業態度】【評価テスト】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2022 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	動物看護総合実習Ⅰ	担当者	連携企業等	科目必修区分	必修
授業概要	動物関連企業で実践を学び、企業内業務の補助を行い、自らの強み・課題を発見できる場とする。				
到達目標	ビジネス場面で使用されている日常用語(敬語、接遇)、インターンシップ生らしい実習態度(返事、挨拶、電話応対)の基礎を意識し実施できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	【体験型実習】 動物病院の概要、地域特性、診療方針を理解し、動物看護師の業務内容を理解する。また、学内でのカリキュラム、各教科と実際の業務との関連を知ることで、必要性や目的を理解し意欲の向上を図る			45
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				45
	教科書				
時間外学習					
成績評価方法	7項目評価で5段階評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考		
実務経験紹介		連携企業等(総数27社)			

シラバス

2022 年度

学校名： 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	特別授業	担当者	新崎 美紀/稲福 まり子	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。				
到達目標	学生クレド(感謝、感動、思いやり・気配り、明朗、挨拶、素直、プラス思考、チャレンジ精神、永久戦力)に基づいて行動することが出来る。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	【入学オリエンテーション、実習・飼育オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、校長講話、リレーション、長嶺先生特別講話など			10
	2	【検定対策・試験、】 犬の飼い主検定や愛玩動物飼養管理士検定の対策や試験			16
	3	【ボランティア】 捨て犬・捨て猫ボランティアなど			2
	4	【新入生歓迎会】 2年次が主体となり実施する全体スポーツ大会			4
	5	【性教育・健康診断】 助産師の方を招いての講話、自身の健康管理			6
	6	【ゴミゼロボランティア活動】 2年次が主体となり実施する全体ボランティア			4
	7	【沖縄各体育大会】 専門学校のスー​​			

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	講義	講義時期	通年	
授業科目	動物栄養学Ⅰ		担当者	稲福 まり子	科目必修区分	必修	
授業概要	主に犬猫の栄養についての基礎知識や栄養管理を学び、適切な食餌の管理ができる。また動物に関わる仕事をする上で飼い主に対して指導することができるようになる。						
到達目標	・6大栄養素について(働き、過剰症、欠乏症)理解する。 ・犬猫が食べてはいけないものを判断できる。 ・ライフステージごとに適したフード選び、エネルギー計算ができる。						
授業計画	内 容					授業時間数	
	1	授業導入: 食えることって生きること、6大栄養素、犬猫の食性と嗜好				1	
	2					1	
	3	6大栄養素(水)(炭水化物)①				1	
	4	6大栄養素(水)(炭水化物)②				1	
	5	6大栄養素(脂質)①				1	
	6	6大栄養素(脂質)②				1	
	7	6大栄養素(タンパク質)①				1	
	8	6大栄養素(タンパク質)②				1	
	9	6大栄養素(ビタミン)①				1	
	10	6大栄養素(ビタミン)②				1	
	11	6大栄養素(ミネラル)①				1	
	12	6大栄養素(ミネラル)②				1	
	13	エネルギー①(GE、ME)DER計算法				1	
	14	エネルギー②(GE、ME)DER計算法				1	
	15	エネルギー③(GE、ME)DER計算法				1	
	16	まとめ(確認プリント)				1	
	17	前期評価試験				1	
	18	ペットフードの基本(歴史・製造法・種類)①				1	
	19	ペットフードの基本(歴史・製造法・種類)②				1	
	20	ペットフードの選択(表示・添加物・食べてはいけないもの)①				1	
	21	ペットフードの選択(表示・添加物・食べてはいけないもの)②				1	
	22	ライフステージごとの栄養(母犬・母猫の栄養管理)①				1	
	23	ライフステージごとの栄養(母犬・母猫の栄養管理)②				1	
	24	ライフステージごとの栄養(母犬・母猫の栄養管理)③				1	
	25	ライフステージごとの栄養(子犬・子猫の栄養管理)①				1	
	26	ライフステージごとの栄養(子犬・子猫の栄養管理)②				1	
	27	ライフステージごとの栄養(老犬・老猫の栄養管理)①				1	
	28	ライフステージごとの栄養(老犬・老猫の栄養管理)②				1	
	29	まとめ(確認プリント)				1	
	30	評価試験				1	
		合計時間数					30
	教科書	基礎動物学Ⅱ(ファームプレス)					
時間外学習							
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	教員		備考				
実務経験紹介	—						

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物形態機能学Ⅱ	担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	動物の生命維持の仕組みと、解剖学および生理学の基礎を知り,生命体としての動物を理解できるようにする。				
到達目標	各臓器を理解することで、動物の異常をいち早く見つけ出す観察力が身につく。 各臓器を理解することで、疾病でも応用できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	第1章から第2章までの復習			2
	2	第3章から第4章までの復習			2
	3	第5章から第6章までの復習			2
	4	第7章 食べる(消化管系)			2
	5	第7章 確認問題			2
	6	第8章 栄養を運ぶ (血管とリンパ管)			2
	7	第8章 確認問題			2
	8	第9章 トイレに行く(泌尿器系)			2
	9	第9章 確認問題			2
	10	第10章 からだを守る(皮膚)			2
	11	第10章 確認問題			2
	12	第10章 からだを守る(免疫)			2
	13	第10章 確認問題			2
	14	第11章 調節する (ホルモン)			2
	15	第11章 確認問題			2
	16	前期まとめ			2
	17	前期臓器名称テスト			2
	18	前期評価試験 解答解説			2
	19	各臓器を調べる			4
	20	実際の動物を触って知ろう 2名1組で実習			20
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	第1巻 基礎動物学Ⅰ、PPデータ、プリント				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(85P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備 考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	比較動物学		担当者	又吉正直/神山麻輝	科目必修区分	必修
授業概要	飼養動物や野生動物の概要を理解するとともに、産業動物の歴史や品種、飼養管理法、実験動物の品種や飼養管理法、動物実験との関わり、日本の野生動物の種類と保全、動物園などの展示動物の個体・群管理について学ぶ					
到達目標	・ 野生動物の特性と人との関りを理解する。 ・ 主な産業動物の種類と家畜としての歴史、その役割について理解する。 ・ 各動物の体のしくみを学び、それぞれの食事管理を身につける					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	1.動物の種類及び特性				8
	2	2.産業動物 1家畜の歴史と品種、特徴について				3
	3	2.産業動物 2各家畜の消化器の形態と機能、食性について				3
	4	2.産業動物 3各家畜の性周期と繁殖生理について				3
	5	2.産業動物 4各家畜の飼養施設の概要について				3
	6	2.産業動物 5各家畜の食性と飼養法について				3
	7	3実験動物 1動物実験の目的、意義について				3
	8	3実験動物 2代表的な実験動物の飼養管理、繁殖法について				3
	9	3実験動物 3遺伝学的制御、微生物学的制御、環境制御について				3
	10	3実験動物 4疾患モデル動物について				3
	11	前期評価試験 解答解説				2
	12	4野生動物 1野生動物の分類と生物多様性について				3
	13	4野生動物 2鳥獣害の現状と保全の意義について				3
	14	4野生動物 3絶滅危惧種の定義と含まれる動物について				3
	15	4野生動物 4外来生物の定義について				3
	16	5展示動物 1展示動物の意義について				3
	17	5展示動物 2動物園等における行動管理について				3
	18	5展示動物 3動物園等の施設管理について				3
	19	後期評価試験 解答解説				2
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	第2巻 基礎動物学Ⅱ、PPデータ、プリント					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(85P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	動物看護関連法規	担当者	大澤 樹子	科目必修区分	必修
授業概要	主に獣医療現場および動物関連の法規について理解を深め、動物福祉と安全な社会づくりに貢献し、専門職として法遵守の精神を養う。				
到達目標	学生が本講義で学んだ知識をもとに、その対象動物に最適な看護法を選択でき、統一試験においても質問の意図を理解し、正しい選択ができるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	法規の概念を理解			1
	2	動物看護者の倫理綱領と動物看護師資格のための法整備について			1
	3	獣医師法・獣医療法について			1
	4	ペットフード安全法について			1
	5	身体障害者補助犬法について			1
	6	狂犬病予防法について			1
	7	家畜伝染病予防法について			1
	8	感染症法について			1
	9	食品衛生法、屠畜場法について			1
	10	薬機法、麻薬及び向精神薬取締法、大麻取締法、覚せい剤取締法について			1
	11	産業廃棄物法について			1
	12	野生動物に関わる関連法規(ワシントン条約、ラムサール条約)について			1
	13	野生動物に関わる関連法規(外来生物法、レッドデータブック、種の保存法)について			1
	14	民法、刑法、健康保険法、労働基準法について			1
	15	評価試験			1
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	応用動物看護学②(動物医療関連法規)、動物看護コアテキスト(人と動物の関係)				
時間外学習	次回講義予定の章の教科書内容を予習、前回履修内容を復習。 授業内容によりグループワーク必要。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家		備考		
実務経験紹介		フリーランス認定動物看護師 動物看護師歴23年			

シラバス

2023 年度

学校名：沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物感染症学Ⅱ		担当者	稲福まり子	科目必修区分	必修
授業概要	犬猫に関する代表的な寄生虫と予防や駆除の知識を身につけ、飼い主に対してそれを指導・アドバイスすることができる。					
到達目標	・寄生虫の分類(蠕虫類、原虫類、衛生動物)知る。 ・寄生虫ごとの感染経路を理解した上で適切な予防法を判断できる。 ・感染した際の症状、適した検査法を理解し、虫卵や成虫の外観で名称がわかる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	授業導入(様々な寄生虫)、総論(寄生虫の分類)				1
	2	内部寄生虫(フィラリア)①				1
	3	内部寄生虫(フィラリア)②				1
	4	内部寄生虫(フィラリア)③				1
	5	フィラリアまとめプリント				1
	6	内部寄生虫(回虫)①				1
	7	内部寄生虫(回虫)②				1
	8	内部寄生虫(鉤虫)①				1
	9	内部寄生虫(鉤虫)②				1
	10	内部寄生虫(鞭虫)①				1
	11	内部寄生虫(鞭虫)②				1
	12	内部寄生虫(糞線虫)				1
	13	内部寄生虫(イヌ条虫)①				1
	14	内部寄生虫(イヌ条虫)②				2
	15	内部寄生虫(マンソン裂頭条虫)①				2
	16	テスト前まとめプリント				2
	17	テスト前まとめプリント				2
	18	前期評価試験、解答解説				2
	19	原虫類(コクシジウム)				2
	20	原虫類(トキソプラズマ)				2
	21	原虫類(ジアルジア)				2
	22	原虫類(バベシア)				2
	23	外部寄生虫(ノミ)				2
	24	外部寄生虫(ダニ)				2
	25	外部寄生虫(ヒゼンダニ類)				2
	26	外部寄生虫(ニキビダニ)				2
	27	外部寄生虫(シラミ類)				2
	28	テスト前まとめプリント				2
	29	評価試験・解答解説				2
		合計時間数				45
教科書	3基礎動物看護学(ファームプレス)、プリント配布					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物内科看護学Ⅱ	担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、画像診断に必要な検査、所見の記録等について学ぶ。				
到達目標	・各検査に必要な道具の準備ができる。 ・各検査に応じたサポートや保定ができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	1心電図と血圧に関わる技術			10
	2	2超音波検査に関わる技術			10
	3	3内視鏡検査に関わる技術			10
	4	4神経学的検査に関わる技術			10
	5	前期まとめ演習(課題)			3
	6	前期評価試験			1
	7	解答解説			1
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	臨床動物看護学Ⅰ(ファームプレス)				
時間外学習					
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2023 年度

学校名： 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	動物外科看護学Ⅰ	担当者	儀間秀人(林 和宏)	科目必修区分	必修
授業概要	周術期の術前・術中・術後において、動物看護師の役割を把握し、外科手術を助手するために必要な外科看護知識を習得する。				
到達目標	学生が手術に携わる上で、基本となる看護の役割(知識や技術)を身につけることができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	外科動物看護実習の流れ、洗浄・滅菌について、手術の一連の流れ			2
	2	手術時の毛刈り、消毒			2
	3	手洗いについて			2
	4	ガウン・グローブの装着方法、ガウンのたたみ方			2
	5	手術器具について(器具名を覚えよう)			2
	6	手術器具について(メス刃の付け方、縫合糸の付け方)			2
	7	外科手術で使用する機器について学ぼう①			2
	8	外科手術で使用する機器について学ぼう②			2
	9	血管確保、気道確保			2
	10	器具出し・外回りについて、麻酔前評価、麻酔薬(前投与薬、麻酔薬、鎮痛薬など)			2
	11	麻酔管理 導入～維持～覚醒 ①・②麻酔表の書き方など			2
	12	手術前日までの準備、手術当日の準備			2
	13	評価試験(筆記) 解答解説			1
	14	実技試験			2
	15	手術実習 準備～手術～片付け (林獣医師)			3
	16				
	17				
	18				
	19				
	合計時間数			30	
教科書	臨床動物看護学Ⅰ(ファームプレス)				
時間外学習					
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【評価テスト(85P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物臨床看護学各論Ⅰ		担当者	新崎 美紀	科目必修区分	必修
授業概要	犬猫の獣医療の場で必要な病名や診断名について学習する。各病気の治療法を知り、動物看護に必要な知識を学ぶ。疾患によっては好発種や好発年齢のポイントを把握した上で各症状を理解し、動物への看護法を身につける。特有の検査法を学び、実践できるよう身につける。					
到達目標	学生が本講義で学んだ知識をもとに、その動物に最適な看護法を選択できる。学生が本講義で身につけた検査法をもとに、臨床の現場で正しく実践できる					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	第1章・2章:疾患学概論				2
	2	第3章:循環器系疾患(前半)				2
	3	第3章:循環器系疾患(後半)				2
	4	第4章:呼吸器系疾患(前半)				2
	5	第4章:呼吸器系疾患(後半)				2
	6	第5章:消化器系疾患(前半)				2
	7	第5章:消化器系疾患(中)				2
	8	第5章:消化器系疾患(後半)				2
	9	第6章:肝胆道系疾患				2
	10	第6章:膵外分泌系疾患				2
	11	第7章:腎泌尿器系疾患(前半)				2
	12	第7章:腎泌尿器系疾患(後半)				2
	13	前期定期試験				2
	14	解答・解説				2
	15	第8章:内分泌系疾患(前半)				2
	16	第8章:内分泌系疾患(後半)				2
	17	第9章:皮膚疾患				2
	18	第10章:生殖器系疾患(前半)				2
	19	第10章:生殖器系疾患(後半)				2
	20	第11章:血液・リンパ系疾患				2
	21	第12章:神経系疾患(前半)				2
	22	第12章:神経系疾患(後半)				2
	23	第13章:眼疾患(前半)				2
	24	第13章:眼疾患(後半)				2
	25	第14章:骨関節系疾患				2
	26	第15章:感染性疾患(前半)				2
	27	第15章:感染性疾患(中)				2
	28	第15章:感染性疾患(後半)				2
	29	後期定期試験				2
	30	解答解説				2
		合計時間数				
教科書	臨床動物看護学Ⅱ(ファームプレス)					
時間外学習	次回講義予定の章の教科書内容を確認					
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	-					

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	動物医療コミュニケーション	担当者	稲福 まり子	科目必修区分	必修
授業概要	接遇とホスピタリティについて理解し、社会人基礎となる丁寧語・尊敬語・謙譲語を使いクライアントへサービス提供コミュニケーション、社会人コミュニケーション、一般ビジネス用語・基礎を学ぶ				
到達目標	インターンシップの際に、社会人基礎としての挨拶、返事、敬語、接遇マナーを習得している。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	社会人としての心構え(挨拶、返事)			1
	2	指示の受け方、報告の仕方、職場の人間関係(会社組織の仕組み)			1
	3	基本動作(立ち姿勢、お辞儀、歩き方、表情)			1
	4	言葉使いの基本(尊敬語、謙譲語、丁寧語)			1
	5	間違いやすい敬語(二重敬語、社内と社外の使い分け)			1
	6	来客応対(接遇とは)			1
	7	来客応対(名刺の取り扱い、取次の仕方)ロールプレイング			1
	8	電話応対(受け方の基本)ロールプレイング			1
	9	電話応対(伝言メモの作成)			1
	10	電話応対(電話のかけ方)			1
	11	訪問のマナー			1
	12	ペットショップ接遇ポイント			1
	13	まとめ			1
	14	クライアントエデュケーション			5
	15	院内コミュニケーション			5
	16	院内業務			5
	17	評価試験			1
	18	県内外インターンシップ準備			1
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				30
教科書	実践ビジネスマナー、プロフェッショナルマナー・接遇				
時間外学習	秘書検定受験ガイド、秘書検定過去問題				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備 考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	適正飼養指導論Ⅰ	担当者	新崎 美紀	科目必修区分	必修
授業概要	愛玩動物の効用や飼養目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する。				
到達目標	・動物の虐待をなくし、動物の習性をよく理解したうえで適正に取り扱うことができる。 ・衛生管理について飼い主に指導できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	1愛玩動物の飼養 1) 愛玩動物の適正飼養の目的、概念について			3
	2	1愛玩動物の飼養 2) 愛玩動物飼養によって人間が受ける影響について			3
	3	1愛玩動物の飼養 3) 愛玩動物飼養の現状について			3
	4	1愛玩動物の飼養 4) 愛玩動物の飼養のニーズについて			3
	5	2適正飼養の推進 1) 適正飼養に関する支援の目的と活動について			3
	6	2適正飼養の推進 2) 動物取扱業における適正飼養について			3
	7	2適正飼養の推進 3) 愛玩動物の過剰繁殖の問題について			3
	8	2適正飼養の推進 4) 問題行動予防のための適切な飼養方法について			3
	9	まとめ			2
	10	評価試験			2
	11	解答解説			2
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
		合計時間数			
教科書	臨床動物看護学Ⅱ(ファームプレス)				
時間外学習	秘書検定受験ガイド、秘書検定過去問題				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2023 年度

学校名： 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	動物形態機能学実習		担当者	儀間 秀人	科目必修区分	必修
授業概要	動物のからだの形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像などを通じて学ぶ。					
到達目標	・各臓器の名称と特徴を伝えることができる。 ・顕微鏡の取扱いを身につけ、正しい操作を行うことができる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	形態機能学実習とは				1
	2	1運動器 1) 骨格標本を用いて代表的な骨を観察し、名称を覚える				3
	3	1運動器 2) 代表的な関節の名称と構造、機能について				3
	4	1運動器 3) 代表的な骨格筋の名称と構造、機能について				3
	5	2内臓器官 1) 模型などを用いて、主要な内臓器官の配置について				3
	6	2内臓器官 2) 生殖器の雌雄差を学ぶ				3
	7	3顕微鏡の取扱い 1) 顕微鏡各部位の名称、条件について				3
	8	3顕微鏡の取扱い 2) 顕微鏡の適切な操作法について				3
	9	4組織像の観察 1) 主要臓器の組織像を顕微鏡で観察				3
	10	4組織像の観察 2) 組織像にみられる代表的な構造に関して				3
	11	評価試験 解答解説				2
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	27					
	29					
		合計時間数				30
教科書	動物の世話と管理実習マニュアル					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席】【授業態度】【評価テスト】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	動物内科看護学実習Ⅱ		担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	内科診療に必要な主義など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を習得する。					
到達目標	・各検査の基本的な保定ができる。 ・各検査の補助ができる。 ・各検査の記録ができる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	1心電図と血圧に関わる技術				13
	2	2超音波検査に関わる技術				13
	3	3内視鏡検査に関わる技術				13
	4	4神経学的検査に関わる技術				13
	5	前期まとめ演習(課題)				3
	6	実技試験				3
	7	前期評価試験				1
	8	解答解説				1
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	臨床動物看護学Ⅰ(ファームプレス)					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	動物外科看護学実習Ⅰ	担当者	儀間秀人(林 和宏)	科目必修区分	必修
授業概要	周術期の術前・術中・術後において、動物看護師の役割を把握し、外科手術を助手するために必要な外科看護技術を習得する。				
到達目標	学生が手術に携わる上で、基本となる看護の役割(知識や技術)を実際の行動に移すことができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	外科動物看護実習の流れ、洗浄・滅菌について、手術の一連の流れ			2
	2	手術時の毛刈り、消毒			2
	3	手洗いについて			2
	4	ガウン・グローブの装着方法、ガウンのたたみ方			2
	5	まとめ・復習			2
	6	手術器具について(器具名を覚えよう)			2
	7	手術器具について(メス刃の付け方、縫合糸の付け方)			2
	8	外科手術で使用する機器について学ぼう①			2
	9	外科手術で使用する機器について学ぼう②			2
	10	まとめ・復習			2
	11	血管確保、気道確保			2
	12	器具出し・外回りについて、麻酔前評価、麻酔薬(前投与薬、麻酔薬、鎮痛薬など)			2
	13	麻酔管理 導入～維持～覚醒 ①・②麻酔表の書き方など			2
	14	手術前日までの準備、手術当日の準備			3
	15	手術準備・これまでの復習			3
	16	手術準備・これまでの復習			3
	17	評価試験(筆記) 解答解説			2
	18	実技試験			4
	19	手術実習 準備～手術～片付け (林獣医師)			4

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	動物臨床検査学実習Ⅱ		担当者	儀間 秀人	科目必修区分	必修
授業概要	動物臨床検査学実習Ⅰ、または新たな検査での実践能力に応用力を用いて正確性、迅速性を身につける。					
到達目標	・様々な検査の手技を習得 ・なぜこの検査を行うのか、異常だとどうなるのかなどの判断もできる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	検査学実習Ⅰの復習(尿検査)				1
	2	検査学実習Ⅰの復習(糞便検査)				1
	3	検査学実習Ⅰの復習(血液検査)				1
	4	検査学実習Ⅰの復習(血液塗抹標本作製)				3
	5	血液ガス検査				2
	6	クロスマッチテスト				2
	7	膣スメア検査				2
	8	微生物学的検査 グラム染色				2
	9	細胞診検査 貯留液採取法 遺伝子検査				2
	10	これまでの検査時の保定				2
	11	検査の復習				2
	12	My Dog Day				6
	13	評価試験				2
	14	解答解説				2
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	合計時間数					30
教科書	看護実習テキスト、スライド、その他プリント					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【評価テスト(90P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	動物看護総合実習Ⅱ		担当者	連携企業等	科目必修区分	必修
授業概要	・学校で学んだ知識や技術を現場で再確認し、「現場での実践」を体験する事で自身の学習の不足部分や実務能力を高める機会とする。 ・学生生活とは異なる社会人としてのあるべき姿を、現場の方々のご指導や助言をもとに学び、自己課題を明確に出来る機会とする。					
到達目標	・研修内容を整理し、課題を発見する事が出来る。 ・次段階の目標を設定し、実行の計画を立案する事が出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	【補助型～実務型実習】				22
	2	動物医療は獣医師、動物看護師、スタッフ全員が協力して行うチーム医療であることを理解し、良好なコミュニケーション、動物看護師としての業務、役割を果たし、動物愛護の精神、言葉遣い、プライバシーの尊重など基本的な事項について認識を深める。				
	3					
	4					
	5					
	6	【実務型実習】				23
	7	総合的な動物看護の実務能力を修得するための指導を受け、動物看護師としての役割や責任について認識を深める。また、指導者の助言を受けながら動物病院における獣医師との連携を通じ看護計画の展開を修得し、動物看護を遂行できる能力を養う。				
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	合計時間数					45
教科書						
時間外学習						
成績評価方法	7項目評価で5段階評価					
担当詳細	実務家		備 考			
実務経験紹介		連携企業等(総数27社)				

シラバス

2023 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻2年		授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	特別授業		担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。					
到達目標	学生クレド(感謝、感動、思いやり・気配り、明朗、挨拶、素直、プラス思考、チャレンジ精神、永久戦力)に基づいて行動することが出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	【進級オリエンテーション】【新入生歓迎会】 目標設定、手引きの読み合わせ、リレーションなど 2年次が主体となり実施する全体スポーツ大会				20
	2	【ライフプランセミナー】【健康診断】 性教育講座、那覇市医師会での健康診断				15
	3	【ゴミゼロボランティア活動】 2年次が主体となり実施する全体ボランティア				6
	4	【沖縄各体育大会】 県内専門学校のスポーツ大会				6
	5	【保護者会】 保護者を招いて日ごろの学生生活を公開する。				6
	6	【とかしき研修】 動物看護専攻全体行事(2年次から1年次への就職に関する情報交換会)クラスの親睦を図る。				40
	7	【全体行事】 1年次主体で実施する全体のスポーツ大会				16
	8	【テーブルマナー】 ビジネススキルであるテーブルマナー講習				6
	9	【アニマルフェスタ】【年末大掃除】 学校行事、冬休み前の大掃除				35
	10	【パソコン実習】 ワードやエクセルの検定取得				30
	11	【志学Ⅱ】 なぜ働くのかを考え、志をたてる。				20
	12	【就職実務Ⅱ】 自ら進んで企業研究し就職内定獲得を早期に実現可能とする活動を行う				30
	13	【グルーミング実習】 道具の正しい使用方法を知り、グルーミングの基礎技術を身に付ける				20
	合計時間数				200	
教科書						
時間外 学習	各授業・行事においての事前準備や調べ学習を指示。					
	前後の各実施委員会活動					
成績評価 方法	【出席率20p】【授業態度20p】【毎回の授業レポート60p】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2024 年度

学校名：沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物栄養学Ⅱ		担当者	稲福 まり子	科目必修区分	必修
授業概要	疾患ごとに制限すべき栄養素、多給すべき栄養素の判断ができ適切なフード選び、食事管理ができる。動物に関わる仕事をする上で飼い主に対して指導することができるようになる。					
到達目標	各疾患の病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法を説明できる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	復習:まとめプリント(犬猫の食性、6大栄養素、ペットフード、エネルギー計算)				1
	2	復習:まとめプリント(犬猫の食性、6大栄養素、ペットフード、エネルギー計算)				1
	3	病態に応じた栄養管理(肥満)①				1
	4	病態に応じた栄養管理(肥満)②				1
	5	病態に応じた栄養管理(消化器疾患①: 歯科・食道疾患)				1
	6	病態に応じた栄養管理(消化器疾患①: 歯科・食道疾患)				1
	7	病態に応じた栄養管理(消化器疾患①: 歯科・食道疾患)				1
	8	病態に応じた栄養管理(消化器疾患②: 胃腸疾患)				1
	9	病態に応じた栄養管理(消化器疾患②: 胃腸疾患)				1
	10	病態に応じた栄養管理(消化器疾患②: 胃腸疾患)				1
	11	病態に応じた栄養管理(消化器疾患③: 膵臓)				1
	12	病態に応じた栄養管理(消化器疾患③: 膵臓)				1
	13	病態に応じた栄養管理(消化器疾患④: 肝臓)				1
	14	病態に応じた栄養管理(消化器疾患④: 肝臓)				2
	15	病態に応じた栄養管理(消化器疾患④: 肝臓)				1
	16	まとめ(確認プリント)				1
	17	前期評価試験				1
	18	前期評価試験解答・解説				1
	19	病態に応じた栄養管理(腎臓)				1
	20	病態に応じた栄養管理(腎臓)				1
	21	病態に応じた栄養管理(尿路疾患・猫の下部尿路疾患)				1
	22	病態に応じた栄養管理(内分泌疾患: 糖尿病)				1
	23	病態に応じた栄養管理(内分泌疾患: 高脂血症)				1
	24	病態に応じた栄養管理(内分泌疾患: 甲状腺)				1
	25	病態に応じた栄養管理(内分泌疾患: 副腎皮質)				1
	26	病態に応じた栄養管理(皮膚疾患、心疾患)				1
	27	病態に応じた栄養管理(腫瘍)、確認プリント				1
	28	まとめ(確認プリント)				1
	29	後期評価試験				1
	合計時間数				30	
教科書	基礎動物学Ⅱ(ファームプレス)、プリント					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物病理学	担当者	林 和宏	科目必修区分	必修
授業概要	様々な疾病が動物の臓器や組織にもたらす変化を学び、病態について認識する。				
到達目標	・ 病理学の目的と種類を分類する。 ・ 動物看護で病理学を学ぶ意義を関係づける。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	第1章 動物病理学とは 1.病理学の目的. 2.病理学の種類.			1
	2	第2章 生体反応と病気の成り立ち 1.病気の原因. 2.バイタルサイン.			1
	3	第3章 生体の回復力 1.恒常性の維持と疾病.			1
	4	〃 2.身体の回復力に影響する因子. .			1
	5	第4章 細胞や組織に生じる変化 1.細胞障害の過程. 2.さまざまな細胞障害因子.			1
	6	〃 3.障害を受けた細胞の変化.			1
	7	第5章 増殖と修復 1.細胞の増殖と組織の変化. 2.化生.			1
	8	〃 3.組織の修復と治癒.			1
	9	第6章 循環障害 1.血液循環とリンパ液の循環. 2.水腫			1
	10	〃 3.充血とうっ血. 4.出血と止血			1
	11	〃 5.その他の循環障害(1～3)			1
	12	〃 5.その他の循環障害(4～6)			1
	13	前期まとめ			1
	14	前期評価試験			1
	15	題7章 炎症 1.炎症の原因と役割. 2.炎症の五大主徴. 3.炎症の経過と治			1
	16	〃 4.炎症に関わる細胞とケミカルメディエーター			1
	17	〃 5.急性炎症の分類. 6.慢性炎症の分類.			1
	18	第8章 免疫異常 1.免疫反応(前半)			1
	19	〃 1.免疫反応(後半).			1
	20	〃 2.免疫応答の異常 (1)アレルギー			1
	21	〃 2.免疫応答の異常 (2)自己免疫疾患			1
	22	〃 2.免疫応答の異常 (3)免疫不全			1
	23	〃 2.免疫応答の異常 (4)移植と拒絶反応			1
	24	第9章 腫瘍 1.細胞の増殖分化とその異常			1
	25	〃 2.腫瘍の定義と分類			1
	26	〃 3.腫瘍の原因と発生メカニズム			1
	27	〃 4.腫瘍の転移と進行			1
	28	第10章 先天異常 1.先天異常とは 2.先天異常の原因			1
	29	後期まとめ			1
	30	後期評価試験			1
		合計時間数			
教科書	基礎動物看護学(ファームプレス)				
時間外学習					
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実業家		備 考		
実務経験紹介	那覇動物病院(獣医師)歴22年				

学校名： 沖縄ペットワールド専門学校

学校名： 沖縄ペットワールド専門学校

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物外科看護学Ⅱ	担当者	儀間秀人	科目必修区分	必修
授業概要	エマージェンシーの見極めとトリアージを理解し救急救命に活かす。				
到達目標	緊急性の判断ができ、どのような場面でも対応できる知識を身につけることができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	救急看護とは 救急看護①動物モニターその①(救急医療の原則)			1
	2	救急看護②動物モニターその1(循環のパラメーター)			2
	3	救急看護③心肺蘇生その1(緊急時のABCについて)			2
	4	救急看護④心肺蘇生その1(緊急時の薬剤について)			2
	5	救急看護⑤輸液その1(輸液基礎編)			2
	6	救急看護⑥輸血その1(輸血の意義)			2
	7	救急看護⑦眼科その1(眼球突出・眼瞼の損傷)			2
	8	評価試験(筆記) 解答解説			1
	9	救急看護⑧熱中症エマ			2
	10	救急看護⑨中毒エマ			2
	11	救急看護⑩熱射病エマ			2
	12	救急看護⑪呼吸エマ			2
	13	救急看護⑫心血管系			2
	14	救急看護⑬内分泌エマ			2
	15	救急看護⑭ショック			2
	16	救急看護⑮外傷			1
	17	評価試験(筆記) 解答解説			1
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
		合計時間数			30
教科書	臨床動物看護学Ⅰ、PPデータ				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【評価テスト(90P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備 考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年	授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	臨床動物看護学総論	担当者	永井洋美	科目必修区分	必修	
授業概要	主に犬、猫のライフステージの特徴を理解し適切な看護援助を導き出せる。					
到達目標	・援助が必要な場面について知識を深め、情報収集に基づいて対象動物に適した援助が行える。 ・必要な援助を飼主へ指導するためのパンフレットを作成し、在宅療養指導を実施できる。 ・老齢動物に関する個別的また社会的問題に目を向け、解決策や活動を想起できる。					
授業計画	内 容				授業時間数	
	1	各ライフステージの特徴			2	
	2	ライフステージ別パンフレット作成の導入			2	
	3～6	ライフステージ別パンフレット作製(PC利用)			8	
	7	パンフレットを利用した飼養管理指導プレゼン会準備			2	
	8	パンフレットを利用した飼養管理指導プレゼン会			2	
	9	パピークラスシニアデイケア企画			2	
	10	老犬ホームを作ってみよう			2	
	11	ターミナルケアとグリーフケア			2	
	12	ターミナルケアとグリーフケア			2	
	13	ターミナルケアとグリーフケア			2	
	14	まとめ演習			2	
	15	評価試験			2	
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				30
	教科書	臨床動物看護学 I、プリント・画像				
	時間外学習					
	成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物臨床看護学各論Ⅱ		担当者	金城 加奈	科目必修区分	必修
授業概要	犬猫の各疾患の病態生理と症状、検査、治療について基本的な知識を学ぶ。各疾患を持つ犬猫と飼い主へのどのような看護援助が必要か、優先順位を考慮しながら抽出できる。					
到達目標	・各疾患の症状に注目し、観察することができる。 ・各疾患の特徴や各疾患を持つ動物個体に応じて看護援助を導き出せる。 ・有病状態の動物を療養管理する飼い主への援助を導き出せる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	オリエンテーション・導入(疾患と症状と看護援助)				2
	2	脳神経疾患の観察ポイント				2
	3	脳神経疾患の看護展開				2
	4	運動器系疾患の観察ポイント				2
	5	運動器系疾患の看護展開				2
	6	呼吸器系疾患の観察ポイント				2
	7	呼吸器系疾患の看護展開				2
	8	循環器系疾患の観察ポイント				2
	9	循環器系疾患の看護展開				2
	10	消化器系疾患の観察ポイント				2
	11	消化器系疾患の看護展開				2
	12	肝臓・胆嚢の疾患の観察ポイント				2
	13	肝臓・胆嚢の疾患の看護展開				2
	14	膵臓の疾患の観察ポイントと看護展開				2
	15	腎疾患の観察ポイントと看護展開				2
	16	領路疾患の観察ポイントと看護展開				2
	17	前期まとめ演習				2
	18	前期評価試験				2
	19	内分泌疾患の観察ポイントと看護展開				2
	20	甲状腺疾患・副腎疾患の観察ポイントと看護展開				2
	21	糖尿病の観察ポイントと看護展開				2
	22	感覚器疾患の観察ポイント				2
	23	感覚器疾患の看護展開				2
	24	生殖器疾患の観察ポイントと看護展開				2
	25	外皮系疾患の観察ポイント				2
	26	外皮系疾患の看護展開				2
	27	血液・免疫系疾患の観察ポイント				2
	28	血液・免疫系疾患の看護展開				2
	29	後期まとめ演習				2
	30	後期評価試験				2
		合計時間数				
教科書	臨床動物看護学Ⅱ					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【評価テスト(90P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	実務家		備 考			
実務経験紹介		琉球動物医療センター(看護師) 暦15年				

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	適正飼養指導論Ⅱ		担当者	新崎 美紀	科目必修区分	必修
授業概要	愛玩動物の効用や飼養目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する。					
到達目標	・動物の虐待をなくし、動物の習性をよく理解したうえで適正に取り扱うことができる。 ・衛生管理について飼い主に指導できる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	3災害危機管理と支援 1) 災害時の同行避難の重要性を理解する				3
	2	3災害危機管理と支援 2) 愛玩動物のその飼い主の災害の備えについて				3
	3	3災害危機管理と支援 3) 災害獣医療の概要と災害時における役割				3
	4	4動物愛護管理行政 1) 飼い主指導の基盤としての役割				3
	5	4動物愛護管理行政 2) 動物愛護週間の役割				3
	6	4動物愛護管理行政 3) 犬・猫の引き取り及び負傷動物の状況について				3
	7	4動物愛護管理行政 4) 動物による事故の内容と報告状況について				3
	8	4動物愛護管理行政 5) 動物愛護管理センターの活動と役割について				3
	9	4動物愛護管理行政 6) 動物取扱責任者の選任条件と役割について				2
	10	まとめ				2
	11	評価試験・解答解説				2
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
		合計時間数				
教科書	臨床動物看護学Ⅱ(ファームプレス)					
時間外学習						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	動物外科看護学実習Ⅱ	担当者	儀間秀人(林和宏)	科目必修区分	必修
授業概要	外科動物看護実習Ⅰでの実践能力に応用力を用いて正確性、迅速性を身につける。				
到達目標	各疾患や手術に対し、看護の視点からどのように考え、行動するかを判断できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	外科動物看護実習Ⅱの流れ、避妊・去勢手術			3
	2	子宮蓄膿症			3
	3	横隔膜ヘルニア			3
	4	異物による消化管内閉塞			3
	5	胸腰部椎間板ヘルニア			3
	6	手術実習①(林獣医師)			3
	7	橈尺骨骨折、膝蓋骨脱臼			3
	8	脾臓腫瘍、舌腫瘍			3
	9	会陰ヘルニア			3
	10	歯周病と抜歯処置			3
	11	手術実習②(林獣医師)			3
	12	帝王切開			3
	13	評価試験(筆記)、解答解説			3
	14	手術実習③(林獣医師)			3
	15	手術実習④(林獣医師)			3
	</				

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	動物臨床看護学実習	担当者	永井洋美	科目必修区分	必修
授業概要	動物看護実習Ⅰで履修した内容を基礎として、獣医療の中で必要な看護援助の技術を学び、場面に応じた実践能力と応用能力を身に着け迅速に対応できる。				
到達目標	・看護技術の必要性な場面を理解し、注意点に留意しながら実施できる。 ・獣医療処置に必要な物品を準備できる ・獣医師が行う獣医療処置を適切に介助できる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	処置に応じた保定法(犬・猫)			2
	2	処置に応じた保定法(エキゾチックアニマル)			2
	3	救急対応時の看護実践			2
	4	救急対応時の看護実践			2
	5	薬剤の取り扱い・投薬時の看護			2
	6	注射用薬剤の取り扱い			2
	7	注射用薬剤の取り扱い			2
	8	輸液管理・無菌操作			2
	9	デンタルケア指導			2
	10	歯科処置介助			2
	11	創傷ケアと包帯法			2
	12	栄養管理			2
	13	経管栄養法と看護			2
	14	実技試験導入			2
	15	前期実技試験			2
	16	排泄介助			2
	17	体腔内へのカテーテル挿入処置			2
	18	体腔内へのカテーテル挿入処置			2
	19	分娩介助・帝王切開の介助			2
	20	分娩介助・帝王切開の介助			2
	21	リハビリテーション			2
	22	リハビリテーション			2
	23	ケースワーク「麻痺がある」			2
	24	ケースワーク「心不全です」呼吸不全です」			2
	25	ケースワーク「嘔吐・下痢があり食べられません」			2
	26	ケースワーク「脳神経障害がある」			2
	27	ケースワー「寝たきりになってしまいました」			2
	28	ケースワーク「感染症の動物が来院しました」			2
	29	実技試験導入			2
	30	実技試験			2
		合計時間数			
教科書	動物看護実習テキスト				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【実技テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員		備 考		
実務経験紹介	—				

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年	授業方法	実習	講義時期	後期	
授業科目	動物看護総合実習Ⅲ	担当者	連携企業等	科目必修区分	必修	
授業概要	・学校で学んだ知識や技術を現場で再確認し、「現場での実践」を体験する事で自身の学習の不足部分や実務能力を高める機会とする。 ・学生生活とは異なる社会人としてのあるべき姿を、現場の方々のご指導や助言をもとに学び、自己課題を明確に出来る機会とする。					
到達目標	・研修内容を整理し、課題を発見する事が出来る。 ・次段階の目標を設定し、実行の計画を立案する事が出来る。					
授業計画	内 容				授業時間数	
	1	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	2	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	3	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	4	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	5	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	6	【実務型実習】総合的な動物看護の実務能力を修得するための指導を受け、動物看護師としての役割や責任について認識を深める。また、指導者の助言を受けながら動物病院における獣医師との連携を通じ看護計画の展開を修得し、動物看護を遂行できる能力を養う。			32	
	7					
	8	お礼状送付			1	
	9	実習日誌提出、評価表チェック			2	
	10	実習日誌提出、評価表チェック			2	
	11	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	12	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	13	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	14	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	15	実習前準備(企業研究、履歴書準備、アポ取り)			2	
	16	【実務型実習】総合的な動物看護の実務能力を修得するための指導を受け、動物看護師としての役割や責任について認識を深める。また、指導者の助言を受けながら動物病院における獣医師との連携を通じ看護計画の展開を修得し、動物看護を遂行できる能力を養う。			28	
	17					
	18					
	19	お礼状送付			1	
	20	実習日誌提出、評価表チェック			2	
	21	実習日誌提出、評価表チェック			2	
	22					
	27					
	28					
	29					
	合計時間数				90	
	教科書					
	時間外学習					
成績評価方法	7項目評価で5段階評価					
担当詳細	実務家	備考				
実務経験紹介	連携企業等(総数27社)					

シラバス

2024 年度

学校名: 沖縄ペットワールド専門学校

学科・学年	動物看護・管理学科動物看護専攻3年		授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	特別授業		担当者	稲福まり子	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。					
到達目標	学生クレド(感謝、感動、思いやり・気配り、明朗、挨拶、素直、プラス思考、チャレンジ精神、永久戦力)に基づいて行動することが出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	【進級オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、校長講話、リレーションなど				4
	2	【新入生歓迎会】 2.3年次が主体となり実施する全体スポーツ大会				6
	3	【ライフプランセミナー】【健康診断】 性教育講座、那覇市医師会での健康診断				6
	4	【ゴミゼロボランティア活動】 2.3年次が主体となり実施する全体ボランティア				4
	5	【沖縄各体育大会】 県内専門学校のス ポーツ 大会				4
	6	【保護者会】 保護者を招いて日ごろの学生生活を公開する。				3
	7	【夏休みオリテ】 長期休み前にオリエンテーション・大掃除を実施				4
	8	【学校全体行事】 全学年対象の運動会				6
	9	【クラス行事】 卒業前の思い出作り				12
	10	【アニマルフェスタ】【年末大掃除】 学校行事、冬休み前の大掃除				14
	11	【卒業式】 卒業証書授与式				3
	12	【パソコン実習】 エクセルやワードの検定取得				44
	13	【動物病院特別セミナー】 全7回のセミナーを実施				14
	14	【就職実務Ⅲ】 就職先調べ、履歴書作成など				34
	15	【卒業生特別講話】 卒業生を招き、学生時代や就職時の話など				6
	16	【グルーミング実習】 ブラッシングやシャンプー、バリカンなどを学ぶ				20
	17	【国家資格対策授業】 これまでの授業の振替、過去問など解く				166
	合計時間数				350	
教科書						
時間外 学習	各授業・行事においての事前準備や調べ学習を指示。					
	前後の各実施委員会活動					
成績評価 方法	【出席率20p】【授業態度20p】【毎回の授業レポート60p】					
担当詳細	教員		備 考			
実務経験紹介	—					